

ボランティアの心

東北に届いた神戸の思い

大変うれしいことに、この5年で東北の子どもたちにも、心の復興の兆しが見えてきました。毎年7月の訪問時は、七夕祭りの時期なので、小学校では七夕飾りを作って楽しめます。子どもたちの願い事も、震災直後は「お金が欲しい」「新しいお家がほしい」など読んで胸に迫る内容が多かったのですが、今では「サッカーの選手になりたい」「保育さんになりたい」など夢にあふれた願いに変わり、私たちも心が和みます。別れ際に「また来てね」と見送ってくれる子どもたちの明るい笑顔から、心のケアの取り組みが家庭や地域、学校などで進んでいることを感じました。

心の復興を象徴するもう一つの動きは、名取市で検討されているプランです。神戸・東遊園地にある震災モニュメント「希望の灯」を、やがて建設される名取市復興記念公園に分灯しようという

ものです。実現すれば、大震災をともに経験した神戸市と名取市の友好の絆となり、名取市民の大きな心の拠り所となると思っています。その実現にグループ〈わ〉がお手伝いできればこの上ない喜びです。



第5次東北支援で

東日本大震災の発生と同時に始まったグループ〈わ〉の支援活動が機縁となって、被災地の子どもたちを神戸に招いたり、被災地から講演に来てもらったり、交流が行われるようになりました。募金や被災地支援から始まった〈わ〉のボランティア活動は、保育園・児童館・小学校・自治会を巻き込んで、未曾有の災害を経験した者同士の〈交流の場〉へと流れが大きく変わって来ています。

海野龍英（食16・東北プロジェクト）

26年度グループわの活動

【4月】カレッジ入学式（4日）。ぎゅらりーわ66号発行。パソコン講座（通年・人材支援センター）。

【5月】和で遊ぼう（3～6日・水の科学博物館・〈わ〉の4クラブ協力）。わいわいストリート（5日・芝生広場・〈わ〉の4クラブ協力）。学習支援の集い（9日・活動報告）。第10回定期総会（15日・第2期堺執行部スタート）。功労会員表彰式（個人3・団体2）。20周年記念の桜への水やりスタート（30日）

【6月】春の森林浴ウォーキング（2日・再度山、修法が原コース）。地域交流会で区会長が区会の活動状況を紹介。（24～26日）。お買いものサポーター正式スタート

【7月】第5次東北支援チーム10人派遣（2～6日・女川・名取の小学校・児童館・保育所・復興住宅へ）。ぎゅらりーわ67号発行。しあわせの村まつり（26日・芝生広場・〈わ〉の2クラブ協力）。

【8月】夏休み昆虫採集（2～3日・しあわせの村・〈わ〉の2クラブ協力）。しあわせの村夏祭り（5日・〈わ〉の2クラブ協力）。ものづくりイベント（5～17日・水の科学博物館・〈わ〉の12クラブ協力）。バーニング講座（6日・人材支援センター）。夏休み工作塾（10日・村の研修館・〈わ〉の7クラブ協力）。

【9月】ローンボウル大会（6日）。かえっこバザー

ル（7日・カレッジホール・〈わ〉の3クラブ協力）。社協理事長感謝状を〈わ〉の1クラブ受賞（9日）。ペタンク大会（27日・村の球技場）。

【10月】竹の台小で伝統文化体験教室（1日・生け花・着物の着付け・銭太鼓・大正琴）。ぎゅらりーわ68号発行。グラウンドゴルフ大会（16日・しあわせの村）。内閣府より1個人、1クラブが受章（30日）。未来館パネル展示（18日～11月9日・環境未来館）

【11月】神戸環境奨励賞受賞（9日・1クラブ）。未来館ビオトープ観察会（15日・環境未来館）。「防災講座」（18日）。福祉ボランティア大会（18日・4団体による映像での活動紹介と4団体のパフォーマンス）。学習支援講演会（18日）。秋の森林浴ウォーキング（27日・東お多福山コース）

【12月】グループ学習発表会（12/8～2/26順次開催）

【1月】ぎゅらりーわ69号発行。震災支援シンポジウム（16日・カレッジホール）。

【2月】シルバーカレッジ入学願書の受付（2日～12日）。2月8日、今井鎮雄前学長お別れ会（2014年11月3日93歳で死去）

【3月】グループ学習合同発表会（3日）。アジア5カ国行政官視察（3日）。卒業式（20日）。東北支援活動で、県の助成団体「ひょうごの日」から〈わ〉に感謝状（30日）。